

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券及び子会社株式及び関連株式会社以外の有価証券
時価のないもの…購入時の取得原価によっております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

建物、ソフトウェア…定額法によっております。

建物附属設備、什器備品…定率法によっております。

リース資産(所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るもの)…リース期間を耐用年数とし、残存価額を
零とする定額法によっております。

主な耐用年数

建物	50年
建物附属設備	10～15年
什器備品	5～20年
ソフトウェア	5年(法人内における利用可能期間)
リース資産	5年

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金 … 金銭債権の貸倒損失に備えるため、債権の回収可能性を勘案し、回収不能見込額を
計上しております。

賞与引当金 … 職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する金額を計
上しております。

退職給付引当金 … 職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務(期末自己都合要支給
額)に基づき、当期発生していると認められる金額を計上しております。

(4) キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲は、手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能
であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短
期投資であります。

(5) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式によっております。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりとなっております。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	157,449,000	17,975,000	34,056,000	141,368,000
年金基金資産	2,428,758	0	2,391,697	37,061
クレーム基金資産	1,489,762,051	668,668,155	675,222,172	1,483,208,034
海外実演家支援基金資産	124,163,769	0	15,415,865	108,747,904
長期預り保証金引当資産	18,700,000	0	0	18,700,000
花伝舎運営特定資産	60,000,000	0	0	60,000,000
特定補償金資産	132,733,999	0	1,785,290	130,948,709
震災復興に文化芸術を基金資産	0	1,103,691	1,103,691	0
小計	1,985,237,577	687,746,846	729,974,715	1,943,009,708
合計	1,985,237,577	687,746,846	729,974,715	1,943,009,708

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりとなっております。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
退職給付引当資産	141,368,000	—	—	(141,368,000)
年金基金資産	37,061	—	—	(37,061)
クレーム基金資産	1,483,208,034	—	—	(1,483,208,034)
海外実演家支援基金資産	108,747,904	—	(108,747,904)	—
長期預り保証金引当資産	18,700,000	—	—	(18,700,000)
花伝舎運営特定資産	60,000,000	—	(60,000,000)	—
特定補償金資産	130,948,709	(130,948,709)	—	—
合計	1,943,009,708	(130,948,709)	(168,747,904)	(1,643,313,095)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりとなっております。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	107,209,953	17,245,977	89,963,976
建物附属設備	121,918,620	86,788,946	35,129,674
什器備品	63,060,998	49,485,269	13,575,729
リース資産	7,213,500	4,448,325	2,765,175
ソフトウェア	460,956,353	408,035,201	52,921,152
合計	760,359,424	566,003,718	194,355,706

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりとなっております。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
助成金						
Give One助成金	公益財団法人 パブリックリソース財 団	0	298,000	298,000	0	—
合計		0	298,000	298,000	0	

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は次のとおりとなっております。

(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	
目的達成による振替額	1,785,290
合計	1,785,290

7. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

(1) 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている金額との関係は次のとおりとなっております。

(単位:円)

前 期 末		当 期 末	
現金預金勘定	8,492,436,984	現金預金勘定	5,439,974,493
現金及び現金同等物	8,492,436,984	現金及び現金同等物	5,439,974,493

(2) 重要な非資金取引は次のとおりとなっております。

(単位:円)

前 期 末	当 期 末
過年度分配資金費	—

8. その他資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産増減の状況を明らかにするために必要な事項

(1) リース取引関係

所有権移転外ファイナンス・リース取引関係

・リース資産の内容

その他固定資産

芸能花伝舎におけるサーバー機器(什器備品)及びソフトウェアであります。

・利息相当額の処理方法

リース資産相当額に重要性が乏しいと認められるため、リース料総額から利息相当額の合理的な見積額を控除しない方法によっております。

(2) 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	2,548,264	0	0	0	2,548,264
賞与引当金	31,376,800	29,133,100	31,376,800	0	29,133,100
退職給付引当金	157,449,000	17,975,000	34,056,000	0	141,368,000
合計	191,374,064	47,108,100	65,432,800	0	173,049,364